

夏の暑さ対策の強化のため「アルミハニカムパネル」による 暑さ軽減効果の検証を行いました



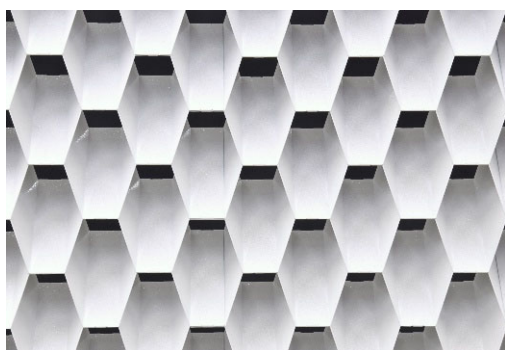
このたび、フリー型共創フロントを通じて、日栄鋼材株式会社(横浜市青葉区)より「アルミハニカムパネル」を活用した夏の暑さ対策の立案に関する提案をいただいたことから、市営住宅にパネルを設置し、暑さ軽減効果の検証(熱環境測定)を行いました。今後、測定データを詳細に検証し、効果的な夏の暑さ対策の立案につなげていきます。

1 アルミハニカムパネルについて

赤外線を反射する性質を持つアルミ材料を使用したパネルであり、単に空間の温度を下げるのではなく、地表面温度を低減させることで、体感温度の改善と快適な環境づくりに貢献します。

また、真夏の太陽光最大侵入角度を考慮した傾斜ハニカム構造を採用し、南側からの太陽光を遮断し、パネル下の気温を低下させる一方で、北側の視界は確保します※。加えて、傾斜ハニカム構造のアルミパネルが太陽光を乱反射するので、パネル下の明るさは、一定程度確保されます。また、通気性も確保されます。

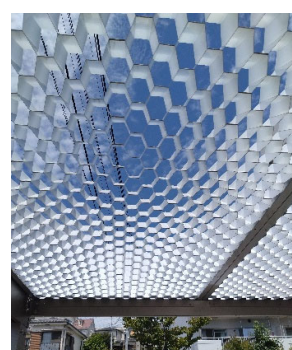
※南北方向に傾斜を設けた場合



アルミハニカムパネル(近撮)



パネル下から南側撮影
(太陽光を遮断、気温低下)



パネル下から北側撮影
(視界を確保)

2 設置日・場所

令和8年6月5日

保土ヶ谷区岩崎町 12 番

桜ヶ丘グリーンハイツ(3号棟児童遊園)



【裏面あり】



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 熱環境測定について

(1)調査日時及び天候

令和8年7月 29 日(水)10 時 30 分から 14 時 00 分まで
晴れ、最高気温 34.3℃(横浜地方気象台観測値)

(2)調査項目

気温、相対湿度、黒球温度、暑さ指数、日射量、赤外放射量、
風向風速、熱画像

(3)調査内容

アルミハニカムパネルと一般的なテント(ポリエステル製)を
並べ、暑さ軽減効果を比較しました。



手前:アルミハニカムパネル 奥:テント

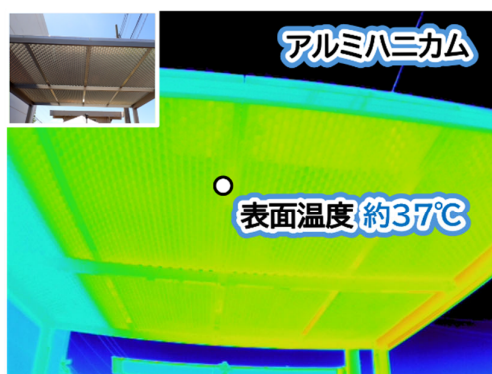
4 調査結果(速報)

- ・日除け下空間及び日なたで気温と暑さ指数を測定した結果、気温、暑さ指数ともに、アルミハニカムパネルの下が最も低い数値となりました。

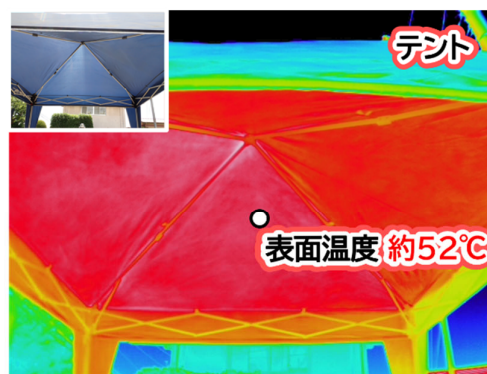
	アルミハニカム パネル	テント	日なた
気温 [℃]	31.9	33.8	35.5
暑さ指数(WBGT) [℃]	27.4	28.8	32.1

※2026 年 7 月 29 日 10 時 38 分時点の測定結果

- ・サーモグラフィカメラで日除けの内側を撮影し、その表面温度を比較したところ、テントと比較して、アルミハニカムパネルの表面温度が低くなることが確認できました。日除けから伝わる熱が少なくなることで、その下にいる人の快適性の向上が期待できます。



2026年7月29日 10時41分撮影



2026年7月29日 10時43分撮影

お問合せ先

【本取組に関すること】

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局脱炭素マネジメント課長 大屋 Tel 045-671-2683

【市営住宅に関すること】 建築局市営住宅課担当課長 神谷 Tel 045-671-3665

【熱環境測定に関すること】 みどり環境局環境科学研究所長 吉田 Tel 045-453-2550

【アルミハニカムパネルに関すること】 日栄鋼材株式会社 佐藤 Tel 045-507-5905



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

